

## 1. チェックリスト保存

CSV形式チェックリスト保存で、XY座標の順序を測量座標か数学座標が選択できるようにしました。また、2次元の場合、Z値を空白にするか、0.0にするかも指定できるようにしました。

### 【チェックリスト保存(CSV)】

チェックリストパネルに表示している座標とテキストをCSV形式で保存します。一行目はヘッダでファイルを識別する為の文字列を記録しています。

ファイル保存の際に以下の内容が指定できます。

- (1) XY座標を測量座標で記録するか、数学座標で記録するか
- (2) Z座標について、2次元の場合、空白にするか”0.0”できろくするか

1列目	2列目	3列目	4列目	5列目	6列目
“X”	“Y”	“Z”	“CHECKLIST 0”	“SURVEY”または “MATH”	“SPACE”または “ZERO”

5列目：XY座標が測量座標の場合”SURVEY”、数学座標の場合”MATH”です。

6列目：Z値が未定義のケースで、Z値を空白にする場合”SPACE”、Z値に”0.0”を入れる場合”ZERO”

2行目からデータです。

列	型	内容
1	実数	測量座標のX、あるいは数学座標のX
2	実数	測量座標のY、あるいは数学座標のY
3	実数	Z値 未定義の場合は空白か0.0
4	文字列	チェックリストパネルで表示しているテキスト

### 【チェックリスト参照(CSV)】

「チェックリスト保存(CSV)」で作成したCSVファイルをリードし、内容をチェックリストパネルにセットします。チェックリストの項目を選択すると、該当する位置を地図表示の中央に表示しますが、該当するオブジェクトが選択状態になることはありません。ヘッダ5列目の「MATH」、6列目の「ZERO」で座標値を判定します。